

## 青少年山の家のご利用にあたって

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご協力ください。

### 1. 利用定員について

□当面の間、利用者定員をおおむね240名、2団体までとして調整します。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、利用条件を変更する場合や利用をお断りする場合があります。予めご承知おきください。

### 2. 体調管理と感染防止対策について

□本人または同居家族に利用14日前から発熱、のどの痛み、だるさなどの症状がある場合は来館をお控え下さい。利用中に急な発熱など体調の悪化が判明した場合、速やかに施設職員に報告するとともに帰宅させる等の対応をお願いします。

□利用時は、来館前・昼・就寝前・翌朝に検温を行ってください。

□施設内ではマスクを着用し、咳エチケットへの配慮をお願いします。

□こまめな手洗いやうがい、手指消毒をお願いします。

### 3. 入退館に関すること、精算・打合せについて

□入退館は原則として下記の時間となるようにご計画をお願いします。

①日帰り利用 入館午前10:00以降、午後5:00まで

②宿泊利用 入館午前10:00以降、翌午前9:30まで

※清掃・消毒作業のため、宿泊室の入室は午後0:00以降、退室は午前9:00までとします。

□入館時、ホワイエ（靴箱エリア）にて、設置された消毒液で手指消毒をお願いします。

□精算・打合せは、エントランスホールで実施します。

### 4. 食事提供について

□buffet形式は中止し、代表者の盛り付けによる給食形式での提供とします。

□盛り付けを行う方は、頭部を覆うもの（三角巾等）・マスク・手袋・エプロンの着用をお願いします。

※おかわりの盛り付けも同様となります。

□座席数は160席となります。160名を超える団体の場合、2回に分けて食事をしていただきます。

□団体ごとの貸し切り利用とするため、事前に利用時間帯を調整します。

□不要な接触や大声での会話はお控えください。

□食物アレルギーの対応は、事前に取り交わした食物アレルギー確認書のとおりに進めます。該当する方は、引率者・食堂スタッフと三者でご確認の上、アレルギー対応食をお受け取りください。

□食事終了後は、設置された消毒液で食堂テーブルの消毒をお願いします。

## 5. 宿泊室について※宿泊利用のみ対象

- 事前に利用する宿泊室の割り当てを行います。1室あたり12名程度でご調整ください。
- 引率者控室の定員は1室あたり3名程度とします。
- 就寝時についても、十分な間隔をあけるようにしてください。
- 廊下戸やロフト小窓は適宜開放し、換気を確保してください。

## 6. トイレ・手洗い場の使用について

- 割り当てられたフロアのトイレを使用することを原則とし、他のフロアのトイレは使用をお控えください。
- 常設のジェットタオルは使用中止とします
- 洋式トイレをご利用の際はトイレのふたを閉めて水を流すよう、ご協力をお願いします。
- 混みあわないよう、団体内での調整をお願いします。

## 7. 入浴について※宿泊利用のみ対象

- 浴室の利用時間は、午後4:00から午後9:30までとなります。  
※配慮が必要な方は、別途ご相談ください。
- 浴室は団体ごとの貸し切り利用とするため、事前に利用時間帯を調整します。
- 利用人数は20名程度とします。団体内での調整をお願いします。
- 脱いだ服は各自で袋に収納することとし、使用する袋の持参をお願いします。
- ドライヤーはお持ち込み下さい。各宿泊室1台ずつ使用可能です。
- 浴室は利用後、各自で浴室内のシャワーヘッド・蛇口などをお湯で流すようお願いいたします。
- 脱衣所は利用後、設置された消毒液で、手すり、ドアノブ、棚等の消毒をお願いします。

## 8. 研修室等の利用について

- 各研修室等における入場人数を制限いたします。
  - ・多目的ホール（240名程度）
  - ・スズラン（50名程度）
  - ・ユキザサ（35名程度）
  - ・カタクリ（35名程度）
  - ・クルマユリ（35名程度）
  - ・ふれあい広場（50名程度）
- ※テーブルや大型物品を出して活動する場合、スポーツをする場合などは要調整となりますのでご相談ください。
- 活動後は、設置された消毒液で使用物品や手すり、ドアノブ、スイッチ等の消毒をお願いします。

## 9. リネン（シーツ、枕カバー）について※宿泊利用のみ対象

- リネン類は宿泊棟に準備いたします。混雑回避のため団体代表者が受け取り、宿泊棟内でお配りください。使用後は、回収専用袋にまとめ、指定のリネン回収場所にご持参ください。
- 鼻血の付着などの汚れたリネンは、お渡しするポリ袋にまとめ、事務室へご持参ください。

## 10. プログラムについて

- 事前にプログラムを調整させていただきます。
- 野外炊事については感染対策の観点から従来通りは実施できません。代替として、防災の視点を加えた炊事をご提案します。  
※プログラムの詳細については、ホームページをご覧ください。

## 1 1. 持ち物等

### 【全利用者】

- マスク
- 手拭き（ハンカチ、タオル等）
- 袋 数枚（マスクや使用したティッシュ等のゴミの持ち帰り用、入浴時に服を入れる用）
- その他活動内容に応じた持ち物

### 【団体代表者】

- 利用者名簿

※万が一、利用された方から感染者が出た場合の感染経路の特定等に活用させていただくため、代表者の方は、全ての利用者の「氏名」と「連絡先」を把握し、管理をお願いします。併せて、こうした情報が必要に応じ保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に各利用者へお知らせください。

- 体温計（人数に応じてご用意ください）
- 消毒作業をされる方（手袋、ペーパータオル等のふき取るもの）
- 食堂での盛り付けを行う方（頭部をおおうもの（三角巾等）・マスク・手袋・エプロン）
- その他活動内容に応じた持ち物

## 1 2. その他

- 宿泊利用団体は、体調不良者の確認や夜間緊急時の対応等の確認のため、午後 4:00 から職員との連絡会を行います。団体代表者はエントランスホールにお越しくください。
- 各自（各団体）が持ち込んだものから発生したゴミはお持ち帰りをお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症については日々状況が変化しており、急な利用中止等の対応や利用の見直し・改訂をする場合があります。ご理解とご協力をお願いします。